



グッズ紹介



今回のセンターだよりでは、お助けグッズについてご紹介したいと思います。

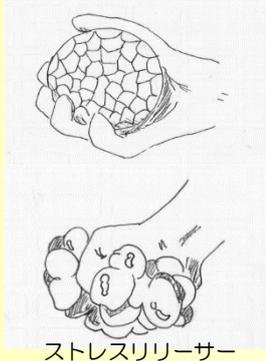
ストレスリリーサー

『こんなお子さんへ』

思い通りにならない時やイライラした時、かっとして手が出たり物を投げたりしてしまう。

☆おススメポイント

握り心地が良いので、ずっと触っていたくなります。思い切り握ると、力を分散できます。コンパクトサイズなので持ち運ぶことができます。



ストレスリリーサー

カスタ

『こんなお子さんへ』

手先が不器用で、ハサミで思ったように切れない。力が弱くてハサミを握ることが難しい。

☆おススメポイント

握らなくても紙を挟んで押すだけで、簡単に紙を切ることができます。利き手関係なく使え、安全カバー付きなので怪我をすることなく切ることができます。切るときに「カチカチ」と音が鳴るので切ったことを実感することもできます。



カスタ

☆その他

マウス型のカッター（ライン）もあり、力をあまり使わずに色々な形を切り取ることができます。



ライン

デジタル耳栓 イヤーマフ

『こんなお子さんへ』

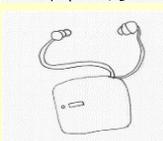
急に鳴る大きな音や子どもの泣き声やピストルなど特定の音が苦手。耳をふさぐなど聴覚過敏な傾向がある。

☆おススメポイント

イヤーマフは、耳に入ってくる色々な音の刺激を減らします。デジタル耳栓は、周囲の音を遮断し、人の声だけを拾ってくれます。どちらも、パニックを回避する効果が期待できます。



イヤーマフ



デジタル耳栓

タイムタイマー

『こんなお子さんへ』

時間の長さを考えることが難しい。あとどれくらい時間があるのか、見通しを立てにくい。

☆おススメポイント

残り時間を自分の目で見て、確認することができます。時間になると「ピピ！」と鳴り、終了を知らせてくれます。



タイムタイマー

三角定規やものさし、分度器の選び方

『こんなお子さんへ』

目盛りの読み取りが苦手。細かい角度が分かりにくい。手先が不器用。作図や線引きが苦手。

☆選ぶ時のポイント

- 0、5、10、15が、他の数字よりも大きくなっている。
- 左右どちらからでも読める目盛りがついている。
- 10度毎に、色が付いている（分度器）など…。

それぞれの用具をお子さんの状態に合わせて適切に使うことで、作業の負荷を軽減することができます。子どもたちが自分でできる喜びを多く感じることで、豊かな成長につながっていきます。

